

令和2年度 産業支援人材養成研修（基礎編）

* 令和2年度は、テスト事業として実施します。

自分流にアレンジしたコーディネーター像の確立

本研修は、産業・企業支援の役割を担う職員を対象として実践的なコーディネートスキルを養成することを目的としています。最前線で活躍するコーディネーター、経営コンサルタント、PRプランナー等の体験談や事例を通して、コーディネーターとしての基礎的なスキル・知識を身に付けていただきます。さらに先輩コーディネーターの仕事の流儀を学ぶことで、**自分流にアレンジしたコーディネーター像を確立し実践の場へと臨むことができるプログラム**を提供します。

講座概要

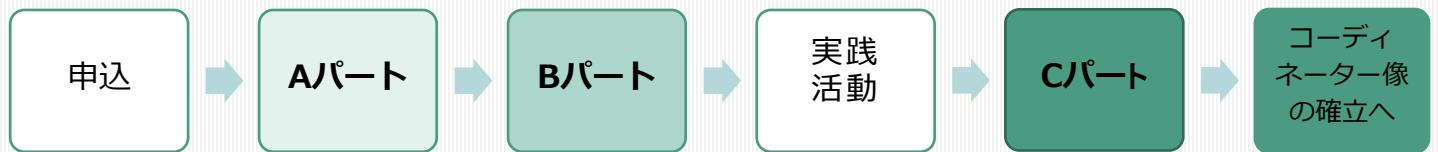
- 研修期間：2020年11月6日（金）～ 2021年2月4日（木）
- 定員： 20名程度
- 講座形式：オンライン研修（Microsoft Teams使用）
- 受講料金：今年度はテスト事業のため無料です。
- 申込方法：10月29日（木）まではこちらのフォームにご登録ください。<http://bit.ly/jinzaiouseikenshu>
- 対象：産業支援機関・金融機関の職員で、コーディネーター業務の基礎を学びたい方

主なプログラム(基礎編)

	テーマ	時間	講師
Aパート + Bパート (一部) オンライン 2020年 11月6日(金) 13:30～18:00	オリエンテーション(オンライン) 講座説明、自己紹介	55分	進行(事務局)
	コーディネーター論(基礎)【講義】(オンライン) コーディネーターとして立ち立つために必要な基礎知識・スキルを先輩コーディネーターの経験から学びます。産業支援の第一線で活躍するコーディネーターが事例を交えながら、企業支援をする意味、マッチング及び伴走支援の方法、課題などについて説明します。	60分	長島 剛氏 秋本 英一氏
	コーディネーターの仕事【トークセッション】(オンライン) 「コーディネーターの仕事とは何か」をテーマに、仕事の範囲、どんなことを考えながら仕事をしているのか、コーディネーターはどうあるべきかなどについて、ディスカッションを行います。講義及びトークセッションについての質問にもお答えします。	45分	パネリスト 長島 剛氏 秋本 英一氏 モデレーター 有田 洋人
Bパート Eラーニング 2020年11月 6日(金)～ 30日(月) コーディネーター活動の事例から学ぶ専門知識 「現場ではどう対応しているのか?」	ロジカルシンキング(仮題)【講義】(オンライン) コーディネーターとしての仕事を推進するために必要な課題発見能力及び情報収集・分析力を高める方法、会議ファシリテーションのコツを学びます。	60分	矢島 政也氏
	プロジェクト組成・マネジメント(仮題)【講義】(Eラーニング) コーディネーターとして、新商品・サービスの開発において企業内または企業間・大学等との連携で新プロジェクトの立ち上げを支援することがあります。マッチングやプロジェクト立ち上げのノウハウ、進捗管理やトラブル対応などのプロジェクトマネジメントの方法について学びます。	60分	石塚 大輔氏
	情報発信(仮題)【講義】(Eラーニング) コーディネーターとして、情報発信方法・タイミングについてアドバイスが必要となる場合があります。新商品・サービスのPR方法、特に広報戦略の立案方法、プレスリリースの書き方、メディア掲載の方法、記者会見の方法、メディアとの付き合い方などの基礎知識を学びます。	60分	渡辺 教子氏
Cパート オンライン 2021年 2月4日(木) 15:00～17:30	リスクマネジメント(仮題)【講義】(Eラーニング) 企業支援において知っておくべきリスクマネジメントの基礎知識(情報セキュリティ・機密保持・知財管理・契約トラブルなど)や困ったときの対応方法(専門家・専門機関への相談)について学びます。	60分	林 絵理氏
	Bパートの総括(質疑応答)(オンライン) 自分なりのコーディネーター像の確立【トークセッション】(オンライン) コーディネーターとして自信を持って業務を遂行するにはどうすべきか、何が必要か、本研修のまとめとして、会場からの質問に答えながらディカッションを行います。	50分 70分	長島 剛氏 秋本 英一氏 Bパート講師 モデレーター 有田 洋人

※研修プログラムは内容等を変更する場合があります。

研修フロー(基礎編)



- 3パート (A、B、C) に分けて実施します。
- A・Bパート：コーディネーターとして立ち立つために必要な基礎知識・スキルを学びます。
- Bパート：Eラーニングにて実施します。3つのプログラムを2020年11月6日～30日の期間内に受講してください。
- Cパート：A・Bパートで習得した知識・スキルを現場での実践活動を通して振り返っていただき、不足している知識・スキルを抽出し、Cパートでのディスカッションにより自分流のコーディネータ像を確立していきます。
- 個別相談：実践活動の期間中、個別相談窓口を設けてコーディネート活動をサポートいたします。

※研修前に自己紹介シートのご記入をお願いいたします。

講師プロフィール

長島 剛

多摩大学 経営情報学部教授



1964年8月東京都生まれ。法政大学大学院社会学研究科卒業。多摩中央信用金庫（現多摩信用金庫）入庫。2011年 価値創造事業部部長、2017年 地域連携支援部長、2018年 融資部部長。自治体や大学・高専・NPO等のプラットフォームやネットワークづくりに多数関わる。（一社）日本フィナンソロピー協会理事。多摩CBネットワーク世話人。2019年4月から多摩大学経営情報学部教授（地域金融論・事業デザイン論・多摩学など）

秋本 英一

公益財団法人湘南産業振興財団 業務課 課長



1994年 財団法人藤沢市産業振興財団（現：（公財）湘南産業振興財団）に。1995年 自治体初の地域プロバイダ立ち上げの担当に就任。2001年 起業家が集まる湘南インキュベーションルームを立ち上げ起業家支援を行う。2002年 日本立地センター主催のIM研修を受講しIMに認定。2003年には日本貿易振興機構のIM米国研修プログラムに参加、シリコンバレーにて起業家支援を学ぶ。その後、2018年 JBIAより産業創造師の称号を取得。現在、財団の課長職。

矢島 政也

フロンティア・マネジメント株式会社
マネージング・ディレクター/執行役員



1993年 アンダーセン・コンサルティング（現、アクセンチュア（株））に入社。2004年（株）産業再生機構に入社後、2007年 フロンティア・マネジメント（株）の設立に参加。マネージング・ディレクター並びに執行役員に就任（現任）、多数の企業再生・成長戦略策定プロジェクトに案件責任者として携わる。2016年から経済産業省のグローバル・ネットワーク協議会に事務局次長として参加、4年超にわたり地方企業の課題解決を支援。

石塚 大輔

スポーツデータバンク株式会社 代表取締役



2003年 スポーツデータバンク（株）創業メンバーとして参画。現在は複数のグループ企業の代表を兼務。国内・海外におけるスポーツ・ヘルスケア分野のビジネスプロデュースなど様々な事業を手掛けている。スポーツ庁等の委員を歴任し、各経済産業局や自治体、地域や企業・団体とのネットワークを保有している。スキル×スペースのマッチングプラットフォームの構築を行い、様々な地域をフィールドとした事業を行なっている。

渡辺 教子

株式会社ブライトメディア
代表取締役 PR&ブランドプロデューサー



海外ブランドの輸入商社の初代広報宣伝担当を経て、1991年イタリアのベネトングループ入社。日本におけるベネトンの全てのブランドコントロールの責任者として先鋭的な広報宣伝戦略の指揮を執る。ベネトンジャパン初の女性取締役。2009年（株）ナノオプトメディア 副社長、代表取締役社長を歴任。民間初の常設型サイエンスカフェ「ガリレオ・ガリレイ」や「宙博」等の企画運営に携わる。2011年 PRとブランディング支援に特化したブライトメディアを設立。現在、教育活動にも注力し、地域創生活動に熱心に関与している。

林 絵理

株式会社イーグリーン・ラボ・ジャパン 代表取締役
NPO植物工場研究会 副理事長/企画・国際部部長



民間リサーチ機関にて世界の食料・環境・資源問題への先進技術の貢献と普及に関する調査研究を経て、2015年より現職。国内外に向けて、日本の植物工場の価値の発信、学術・産業界の連携を推進する。2016年より経済産業省・地域企業支援事業のプロジェクトマネジャー、AIを活用した植物フェノタイプピンングとスマート植物工場に関する研究開発マネジャーなどを務める。デザイン・アートとテクノロジーの融合と普及を目指す。

<モデレーター>

有田 洋人

一般財団法人日本立地センター 地域イノベーション部
課長（JBIA認定インキュベーション・マネジャー）



2008年 しょうばろ産学官連携推進機構にて産学官連携コーディネーターとしてコーディネーター業務に従事。学校法人法政大学多摩地域交流センターの地域連携コーディネーターを経て、2015年に（一財）日本立地センターに入所。現在、全国イノベーション推進機関ネットワーク事務局コーディネーター、2017年よりグローバル・ネットワーク協議会事業（経済産業省委託事業）の事務局コーディネーターを兼務。

【お問い合わせ・申し込み】

一般財団法人日本立地センター

地域イノベーション部 担当：有田・延原

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1丁目8番地11 東京YWCA会館8階

TEL : 03-3518-8964

E-mail: cd_training (アットマーク) jilc.or.jp ※ (アットマーク) は @ に置き換えて下さい。

URL : <http://www.jilc.or.jp>